

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 横浜市立永田台小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 232-0075
神奈川県横浜市南区永田みなみ台6-1

E-mail : ma00-sumita@city.yokohama.jp

Website : http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nagatadai/

児童生徒数：男子 236 名 女子 255 名 合計 490 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (ESD キャリア)

4. 活動内容

平成 25 年 12 月 12 日～14 日 取組をビックサイトで広く社会に発信 **エコプロダクツ 2013**

全学年のESDチャレンジを展示 一際目をひく永田台小学校のブース



【参観者の皆さんから頂いた感想より】

「子ども達が一生懸命取り組んでいる様子が伝わって、嬉しくなりました。大きい子も小さい子も一緒に考える。とても素晴らしいと思います。」

「可愛い皆さんへ、元気で明るく、未来に向かって羽ばたいてください。私も笑顔を忘れないようにします。ありがとう。道德教育の素晴らしい入り口の実行だと思いました。」

「活動が継続されているのを羨ましく思います。小学校でこのような活動を『今』することがとても大切だなあと痛感しています。ずっと続けてほしいです。」

エコプロダクツ展では、「永田台キャッチ方式」と銘打って、ブースから飛び出して各自が説明したり、質問したりします。

「お時間はありますか。話を聞いてください。」と、子どもが通りすがりの人に声をかけた瞬間、その方の顔がパーっと明るくなり、笑顔になりました。子ども達の真剣に語り、説明する姿に、多くの方々から驚きと励ましの言葉をいただきました。

子ども達も自分の体験や学んだことから、自分の考えや思いをしっかりとっている、単なる発表だけでなく、自分の言葉で語り、受け応えができます。正に語り合いです。複雑に絡み合った様々な課題について語り合うことは、課題の解決に至らなくても、それぞれの考えを知り、新たな学びがあったり、新たなつながりが生まれたりしました。年間を通してESDに挑戦し、学んだことが染みこんでいる子ども達は、初めて出会う大人との語り合いによって、社会との出会いも経験します。学校での発表会では得られないダイナミックで貴重な体験をする一日となりました。

出展回数（4度目）を重ねる中で、子どもにとっては、自分たちがやってきたこと、考えていること、知りたいこと等を伝え合う場となってきました。また、自分たちがやっていることを、大人もやっていたり、考えていたりしていることに気付き、社会とのつながりを実感する場にもなりました。多くの方の励ましは、子ども達の学びを価値付け、更なる意欲へとつながっているようです。暗示的ではありますが、子ども達が、持続可能な社会づくりの担い手としての自覚をもってくださることを感じました。



〈天皇皇后両陛下もご来場〉

これからもESDチャレンジでどのような成果や効果があったのか、ESDの魅力として、学校、子ども、保護者、地域の姿で示していきます。持続不可能性が持続可能性になるように、一人一人が考え（いつでも常に）、行動を起こし、行動し続ける意志を育み、自分がつくりたい未来を描く姿を実現し、学校ESDの有るべき姿を示していきます。「国連ESDの10年」を超えて2014年度以降の新たな一歩を踏み出し、日本のESDは、命をベースにしながら、「学校ESD指標」（住田案）を基に、他者と関わり合いながら「つながり」を大切にしたい教育を行うことを提案します。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ESD は、ホールスクールアプローチで全校・全教育活動を通して行っている）